

月刊 新翔タイムズ

第32号
新翔タイムズ
編集室
発行・熊野新聞社

まぐるる祭りに参加

観光を学ぶ2年生17人



よさこい踊りなどで盛り上げた

本校で観光を学ぶ2年生17人が地域連携事業の一環として、1月29日に那智勝浦町の勝浦漁業協同組合魚市場で行われた「第17回まぐるる祭り」に参加した。まぐるる祭りは新鮮なキハダ、メバチ、ヒンチョウなどのマグロ約4トンの通常の約半値ほどで並び、キハダマグロ約40kgの頭造りや盛り上がり、マクロ汁やカブト焼きなどが無料で振る舞われた。



マグロの振る舞いのお手伝い

参加した生徒はオープニングイベントからよさこい踊りや日本舞踊・藤紀流の方々とともにめはり音頭を踊るなど会場を盛り上げた。また、その後はマグロの振る舞いや抽選会を手伝い、実体験をもとに地元町の観光について学んだ。

平成22年度2年修学旅行記

長野県飯綱高原で、1月25日から28日までの日程で修学旅行を実施した。滞在型の体験学習を通して、集団生活での個人の役割の自覚や協力の精神を養うこと、スポーツとしてのスキー・スノーボード研修、雪国の気候・生活を知ることを目的に93人が参加した。

も低かった。開講式はホテル玄関前で行われ、生徒代表の2組、汐崎達也君がスキー学校の先生方に対し「よろしくお願ひします」とあいさつし、講習が始まった。



長野県飯綱高原で滞在型修学旅行を体験

56事業所の協力を受け 就業体験を実施



新宮市消防本部で体験した

各事業所に分かれてインターンシップ(就業体験)を実施した。「産業社会と人間」という科目の学習の一環で今年度4回目。今年は地元の56事業所の協力を受けた。



大工作業を経験

先生の紹介

栗山知子先生

進路指導部員として進路指導に関わり、企業の人事担当の方々と会う機会がありました。就職が厳しい中ですが、口をそろえておっしゃいます。「いい生徒さんなら採用しますよ。」

三尾川小へ行ってきました!!

今年度最後のよみかたりボランティア交流活動は1月27日、古座川町立三尾川小学校で行いました。昨年に引き続き2回目の訪問です。校長先生はじめ全校あけて待っていてくれました。本校からは家庭学習中の3年生4人が参加しました。

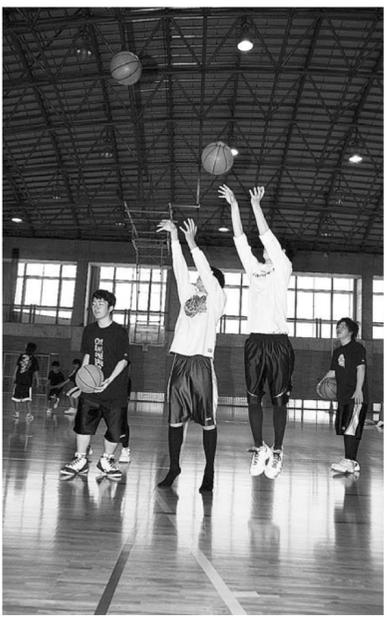


児童17人を対象によみかたりボランティアで交流

バスケットボール部

【男子バスケットボール部】部員は3年生5人、2年生4人、1年生7人の計16人。6月の総体では、1回戦南部高校に勝利、2回戦はシード校の和歌山北高校に敗れましたが、公式戦の1回戦突破ができた。夏以降は1・2年生中心の新チームに切り替わって活動しています。1月に行われた新人大会では、1回戦で紀伊館高校に勝利、2回戦で神島高校に敗退。総体に続いて1勝したことが着実に力をつけていると大きな自信となっています。キャプテンの栗山滋寛くんは「もっと上のレベルを目指すために、普段の練習で厳しさをもち頑張りたい」と意欲をみせています。

クラブ紹介



桑貝地域拡大座談会でプレゼン

12月に三重県立いなべ総合学園高校で開催された「美し国おし三重」の座談会で観光甲子園優秀作品賞「とせうら」をプレゼンした。色川(熊野)の山色川で「色川(熊野)の山色川でプレゼンを行った。今回は、同県政策部から依頼を受け、3年生の池田が発表し、賞状を授けられた。

観光甲子園優秀作品を発表



生徒5人が参加し、発表した